



3カ月ぶりの学校再開

みんなに会えなくて寂しかったけど、
これからたくさんの思い出を作ろうね！

3カ月ぶりに再開した学校では、子どもたちが真剣な表情で授業を受ける様子や、休み時間に校庭で元気いっぱい遊ぶ姿が見られました。感染を予防しながら、充実した学校生活を送ってくださいね。

不足した授業数は夏休み期間を短縮して対応します

■夏休み期間

8月8日(土)~16日(日) [9日間]

■感染対策

- ・マスクの着用や手洗い、消毒を徹底します
- ・机は間隔を空けて配置します
- ・定期的に窓を開け、教室の空気を入れ替えます
- ・検温などをして健康状態を確認します

■真夏の授業での熱中症対策

- ・積極的にエアコンを活用します
- ・こまめな水分補給や休憩をとります

先生たちもみんなと一緒に
手洗いうがいをしていますよ。
感染予防をしっかりと、
楽しい学校生活にしよう！

総和北中学校の
教員の皆さん▶

新型コロナウイルスに負けず、共に歩む

いつもの暮らしを取り戻すために

新型コロナウイルスの流行により4月7日に緊急事態宣言が発令され、外出自粛や在宅勤務など私たちの日常生活は大きく変化しました。6月からは学校が再開するなど、いつもの暮らしが戻りつつある中で、さらに前向きに一步を踏み出す地域の活動などを紹介します。

全国で約1万7千人が感染している新型コロナウイルス(6月15日時点)。市内でも3月31日~4月21日に16人の感染者が確認されました。市では感染拡大防止のため、中小学校の臨時休校や公共施設の臨時休館、イベントなどの中止のほか、国の緊急事態宣言の発令により、外出自粛や新たな生活様式への対応などを市民の皆さんにお願いしました。そのほか、首都圏へ通勤する人は在宅勤務、飲食店はテイクアウトへの対応など大きな影響ができました。そのような中、誰もが初めて経験するこの苦難を乗り越えるため、自らができることを行動に移し、互いに支え合う活動の輪が市内で広がってきています。

市内外の業者等からのマスクや消毒液等の寄付のほか、市で行った「コロナに負けるな! プロジェクト」に協力していただいた皆さんの支えなどが、日常を少しずつ取り戻す大きな力となっています。

新型コロナウイルスへの対策は、この先も続くことが予想されます。家族や大切な人を守るために、いま私たちにできることを考えて行動してみませんか。

※16人のうち1人は市内の実家に帰省した東京在住の人。